

yyy 明日からきっと役に立つ yyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyy

◆スキルアップマガジン ～Y's ラーニングからのご案内～

<http://yslearning.com/>

yy

ごあいさつ

Y's ラーニングの浮島です。

新しい年は寒い寒い始まりだったところが多いようです。

東京は、「雪」も大騒ぎでした。

インフルエンザも流行記録更新中です。皆様大丈夫でしょうか。

今年は、AH1pdm09 型、AH3 型、B 型と三種類が流行中だそうです。

最悪、1 シーズンに 3 回インフルエンザに感染する恐れもあるそうで、

一度かかったからといって全く安心できません

年始に（インフルではなかったのですが）、私も胃腸風邪に見舞われました。

おせちもろくに食べられず、「これで少しは痩せたかしら」と不健康な

期待をしたのですが...

痩せるのは「グラム」なのに、戻るのは「キロ」単位。

すっかり元気になりました。

皆様もどうぞお気をつけて。

Y's ラーニング株式会社 代表 浮島 由美子

【本号の内容】

1. 今年もよろしくお祈いします

2. 「知ってる？コンプライアンス」その14 ハラスメント3

3. 「お役立ち！ミニミニ知識の泉」あなたを助けるビジネスの法則6

※正しいビジネス用語・敬語クイズ51

::*

1. 今年もよろしくお祈いします

::*

今年もよろしくお祈いいたします。

公開研修のみならず、企業の個別研修、個別コンサルなど今年も何でも屋の「Y'sラーニング」で開店中です。

「こんなことやってる？」と、お気軽にお問い合わせください。

今年もどうぞよろしくお付き合いください。

★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★

2. 知ってる？コンプライアンス 14

★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★**★

現代の企業経営にとって、重要な「コンプライアンス」。

この複雑な社会、何が「社会的ルールに従っている」ことなのか自信ありますか？
具体的に「コンプライアンス」の事例をみていきましょう。

その14： ハラスメント3

ハラスメントの詳細、「パワハラ（パワーハラスメント）」の続きです。

パワハラのポイント：「指揮命令関係」を逸脱しない。

一言でいいますが、これが意外と難しいわけです。

上司には、部下の育成という重要な任務が課せられています。

部下の業務遂行を指示・監督し、失敗したときには指導を行います。

時には、苦言を述べたり叱責したりすることも「指導」の範疇です。

部下の成長のためには、「ストレッチ目標」として、あえて難しいと感じる仕事を与えることも、本来は問題ありません。

この「指揮命令関係」を逸脱し、部下の人格や尊厳を傷つけることは別問題です。
どこが境界線なのでしょう。

指揮命令かパワハラかの判断のポイントは、以下の二点です。

- ・職務との関連性・業務上の必要性の有無
- ・業務上、一般的に必要な範囲を逸脱していないか

難しいのは、業務上必要と認められるが「範囲を逸脱しているかどうか」の判断です。

厚生労働省労働基準局がまとめた「職場のいじめ・嫌がらせ問題について」には、パワハラに該当すると思われる具体例（相談事例）が示されています。

【身体的苦痛を与えるもの（暴力、傷害等）】

- ・段ボールで突然たたかれる、怒鳴る

- ・上司がネクタイを引っ張る、たたく、蹴る、物を投げる
- ・0℃前後の部屋で仕事をさせられる

【精神的苦痛を与えるもの（暴言、罵声、悪口、プライバシー侵害、無視等）】

- ・客の前で「バカ、ボケ、カス、人としてなっていない」
- ・社長の暴言「何でもいいからハイと言え、このバカあま」
- ・私生活への干渉
- ・部下への非難を言うミーティングを上司が行ったケース
- ・ロッカー室冷蔵庫内の私物食品の盗みを疑われる
- ・仕事を取り上げ、毎日「辞めてしまえ」
- ・呼び名は「婆さん」、業務命令はいつも怒声
- ・同僚が手や髪の毛を触る、不愉快な発言

【社会的苦痛を与えるもの（仕事を与えない等）】

- ・社員旅行参加を拒絶される
- ・回覧物を回されない、暑気払いや忘年会に呼ばれない
- ・中国転勤を断ったところ、仕事を与えず小部屋に隔離

大丈夫ですか？これが実際の相談例なので、びっくりです。
でも、「私は口が悪いんだ」は通用しない時代になりました。
何よりも信頼関係の有無もキーになります。気を付けましょう。

次回は、モラハラ問題です。

★**★

3. 「お役立ち！ミニミニ知識の泉」あなたを助けるビジネスの法則5

★**★

ビジネスに必要な知識やスキルって幅広い。
ここでは限定せずにあれこれ拾っていかうと思っています。

「あなたを助けるビジネスの法則」

世の中には「法則」と呼ばれるものがたくさんあります。
科学的な根拠のある「法則」も誰かの（または大勢の）経験則による「法則」も、
いろいろありますね。
仕事に役立つような「法則」を探してみましょう。

第6回 ランチェスターの法則

ビジネスの法則として有名な「ランチェスターの法則」

弱者が強者に立ち向かうための戦略として、成功事例も数多く報告されていますが、大企業に対しても有効な法則です。

ランチェスターの法則は、第一次世界大戦時にイギリスのランチェスターが編み出しました。

その後進化して「ランチェスター戦略方程式」と呼ばれるようになりました。元々は、軍事作戦のモデルですが、現在はビジネスシーンによく用いられています。

ランチェスターの法則とは、「戦闘力＝兵力の質×量」という法則ですが二つあります。

第一法則は一騎打ちの法則

戦闘力＝武器効率（質）× 兵力数（量）

兵士の戦闘力が同じであれば、兵士の多いほうが勝つ、というものです。

中小企業は兵力で大手企業に勝てないため、質を高めることが戦略です。

第二法則は集中効果の法則

戦闘力＝武器効率（質）× 兵力数の二乗（量）

1対多の戦いにおいては、そもそも多数に対して破壊力を持つため、わずかの差が非常に大きな戦果の差になるという考え方です。

強者は、弱者が行って成功した戦術を真似し、それを数で圧倒し、膨大な資金で広域に拡散が可能だということですね。

大企業のように兵力が優勢な場合は第二法則で戦うべきです。

大企業より兵力が劣勢な中小企業は特定分野に特化し第一法則で局地戦を行うべきだということになります。

「戦闘力」といわれると、何かゲームのようにも感じますが...

さて、いかがでしょう。

【正しいビジネス用語・敬語クイズ】

問題 5 1

オーソドックスな敬語問題です。目上の方への挨拶として正しいものはどれでしょう。

- (1) 毎日ご苦労さまでございます。
- (2) ずいぶんと、しばらくぶりです。
- (3) このたびは厚くお詫び申し上げます。
- (4) どうぞ、ご自愛ください。

○。

「スキルアップマガジン」は、Y's ラーニングのお客様、および Y's のスタッフが名刺交換させていただいた皆様にお送りしています。あなたのスキルアップに役立つ情報をお届けする無料のメールマガジンです。ぜひ、ご愛読くださいますようお願い申し上げます。

※皆様からのご意見・ご感想・ご要望、お待ちしております。

→E-mail : info@yslearning.com

→Y's ラーニングお問い合わせフォーム : <http://yslearning.com/>お問い合わせ/

※配信停止をご希望の方は、「配信停止」とご記入の上、お手数ですが、停止希望のメールアドレスを上記までご連絡ください。

※配信先の変更がある場合は、「配信先変更」とご記入の上、旧配信先と新しい配信先をご記入の上を上記までご連絡ください。

○。
2018.1.30 号

【正しいビジネス用語・敬語クイズ *解答】

解答 5 1

(4)

(1) 「ご苦労さま」は目上から目下に対してかけるねぎらいの言葉というのが、一般的な認識です。目上の方には「お疲れさまです」が無難です。

(2) くだけた言い方で、目上に対して使うのは間違いです。

「ご無沙汰しております」を使いましょう。

(3) 「厚く」は「厚くお礼申し上げます」など、良いことに対して使う言葉です。

「深くお詫び申し上げます」が正しい言い方です。